

**グループ労組第15回労使懇談会開催！**

《JR九州連合 許斐会長あいさつ》

JR九州グループ労組は2015年春闘のスタートとも言える「第15回労使懇談会」を、2月12日（木）「ステーションホテル小倉」（小倉ターミナルビル労組所属）において開催しました。昨年2単組が仲間入りして11単組加盟になり、新たな活力を感じる会合になりました。開会にあたり、許斐元文JR九州連合会長より、JR九州グループ労組連合会のこの間の取り組みや、今年の春闘におけるベースアップを含む賃金改善や、制度改善に対する強い思いを込めた挨拶がありました。

JR連合からは、井口昌宏事務局長・吉田祥司グループ労組担当部長、火野宮敦グループ労組連絡会代表幹事に出席をいただきました。代表して井口事務局長から、JR連合を取り巻く課題、とりわけグループ全体を意識した取り組みなどについて、グループ各社に向けた挨拶を受けました。

その後、昨年新たに加盟したグループ労組2単組の代表として出席された『JR九州鉄道営業労働組合』吉満委員長・石津副委員長と、『JR九州システムソリューションズ労働組合』和田委員長・卯野木書記長の紹介が行われました。



《JR連合 井口事務局長あいさつ》

**グループ労組の賃金改善要求実現を目指そう！**

《吉田グループ担当部長講演》

第二部は、JR連合吉田グループ労組担当部長から、「2015グループ春闘の取り組み」と題し、JR連合春闘方針や根拠などについて講演を受けて、各社から近況報告を受け、今春闘においても各社真摯に労使交渉を行う旨の表明がありました。

その後、懇談会に入り、各テーブルで春闘の前哨戦？が展開されました。最後に各単組が2月27日要求申入れと、早期妥結に向けた意思統一を行いながら、中附副会長（小倉ターミナルビル労組委員長）の閉会あいさつで会を閉じました。